

医療健康学部 理学療法学科 基礎教育分野 TLO : Target and Learning Outcomes

授業科目区分	授業科目名	科目コード ナンバ	ナンバ リング	科目 種別	単 位	1. 科目の目的 授業科目で何を目的に学修し、 どのような内容の理解を狙いと するか。	2. 科目の到達目標 授業での教育・学修を通じて学 生がどのような学修成果の達成 を目指し、何を到達目標とする か。	3. 科目の目指す5つの目標:5つの基礎力と本学のDPで目指す能力等					
								①知識・理解	②思考・判断	③関心・意欲	④態度・規律	⑤技能・表現	
								幅広い知識・教 養、基礎的学修 力・理解力	思考力・判断力、 課題の発見・分 析・解決力	汎用的能力向 上、社会への関 心、意欲の向上	自主性・積極性・ やりぬく力、自己 規律の修得	社会人能力: コミュニケーション、 チームワーク 等	
TIUコア 科目	ICT基礎	G-INF101	100	実習	2	パソコンの基本操作と情報セキュリティについて理解する。	レポートの作成やプレゼンテーションに役立つ基本ソフトの操作を習得し、情報セキュリティ能力を身につける。	◎	○	◎	○	◎	
	大学生活デザイン演習	G-SEM101	100	演習	2	多様な他者との関わりを通じて、コミュニケーション能力を高め、自分の大学生活をデザインする。	大学生活について理解し、さまざまな人のなかで自分の意見を伝えたり、主体的に行動ができる。	○	○	◎	◎	◎	
人間と文化	生命倫理学	G-OHM127	100	講義	2	健康増進に関する専門職として「命の尊さ」という基本的倫理観を身につけ、多様な価値観を持つ対象者やその家族などに対して基本的な人権を守った上で理学療法士として倫理観に基づいた対応ができるようになることを目的とする。	①生命倫理についての基本的概念を理解できること ②社会における倫理的諸問題を理解して、保健医療に携わる専門職として命の尊さ等の基本的倫理観を身につけること ③医療における倫理的な問題について例を挙げて説明し、解決方法の提案ができること ④安楽死や尊厳死について国内外の現状を比較し、問題点の提起と解決方法の提案ができること ⑤生殖補助医療について国内外の現状を比較し、問題点の提起と解決方法の提案ができること	◎	○	○			◎
	人間関係論	G-OHM128	100	講義	2	他者の考えを認知・共感・理解し、良好な人間関係を築くためのコミュニケーション能力を養うことを目的とする	①コミュニケーションの意義を理解できる。 ②コミュニケーションの種類と方法論を理解し、応用できる。 ③理学療法におけるコミュニケーションの実践を模範的に考え、理解できる。 ④理学療法における傾聴と協同した行動を模範的に実践できる。	○	◎	◎		◎	◎
	哲学	G-OHM111	100	講義	4	世界と自分のあり方について考え、政治や経済のもととなる考え方を知る。	人間が世界のなかで存在するということの基本となる考え方が理解できる。	◎	○	○			
	倫理学	G-OHM121	100	講義	4	善悪や不正など社会の仕組みと人のあり方について理解する。	実際に社会で出会うさまざまな倫理的な問題に対処できるように基本的な考え方を習得する。	◎	◎	○		○	
	芸術論	G-OHM104	100	講義	4	社会における芸術について理解し、生活に活かせる芸術の基礎を学ぶ。	美術や音楽の体験を通じて、現代社会において芸術がもつ力を理解する。	◎	○	◎			
	文化人類学	G-OHM118	100	講義	4	人間の生を可能にする多様な文化的・社会的なしくみを理解する。	現代世界の多様な人間現象や異文化に対する視点を身につける。	◎	○		○		○
	Introduction to American Society	G-SOC101	100	講義	4	To study American culture and society by analyzing traditional and contemporary American values.	To demonstrate the knowledge learned through active learning in an individual or group presentation.	◎	◎	○		○	◎
	法学	G-LAW103	100	講義	4	社会で役立てるための法学に関する基礎的な知識を修得し、批判的思考の習慣を身につける。	社会で起きる様々な法律問題を取りあげ、こうしたトラブルに直面した際の解決方法を考えられる。	○	○	◎			
	憲法	G-LAW101	100	講義	4	憲法のしくみを理解し、国家／国民とは何かのテーマを追求することで日本国民としての自覚を持つ。	具体的な事件・事例に触れて考察することにより、自分たちの国の憲法をより深く理解できる。	○	◎	○			
	社会学	G-SOC106	100	講義	4	社会学の基本的な歴史と概念を学ぶ。	社会学の概念を用いて、自分たちの社会を認識することができる。	○	◎	○			
	現代の社会	G-SOC104	100	講義	4	現代社会を分析するための方法とスキルを学ぶ。	さまざまな問題を抱える現代社会において、自分が社会とどのように関連しているのかを認識する。	◎	○	○			
	心理学概論	G-PSY103	100	講義	4	心理学のさまざまな分野における基本的な概念と流れを学ぶ。	心理学の基本的用語について正確な知識を得て、日常の体験を心理学の理論に基づいて捉え直すことができる。	◎	○	○			
	自然科学と環境	基礎統計学	G-SCI111	100	講義 演習	2	医療や健康に関連する統計学の基礎的な知識と解析方法の修得を主な目的とする。	①統計用語について説明できる。 ②研究目的に応じた統計手法の選択について説明できる。 ③代表的な統計手法(平均値の差の検定、分散分析、相関、回帰、分割表に基づく解析)の結果の読み方について説明できる。	◎	◎	○		○
		環境と自然	G-SCI102	100	講義	4	現代社会における生活環境上の問題を理解する。	薬物や温暖化など環境の問題がいかに自分たちの生活と関わっているのかを理解できる。	◎	○	○		
情報処理の基礎		G-INF102	100	講義	4	コンピュータのハードウェアやソフトウェアの基本的な理論を理解する。	コンピュータが動作する基本的な原理を理解し、情報処理の可能性について認識する。	◎	○	○			
健康とスポーツ	健康・スポーツ科学	G-HES101	100	講義	4	健康科学やスポーツ科学の基本的な理論を理解する。	健康やスポーツに関する正しい理解を身につけ、日常生活で実践することができる。	◎	○	◎			
	健康・スポーツ実技	G-SPE101	100	実習	1	スポーツの競技を実践し、その基礎となる理論を理解する。	各競技の基本的な理論を理解し、他者との試合などを正しく実践することができる。	○	○	◎		◎	◎
言語スキル科目	英語												
	Oral Communication	L-ENG118	100	実習	2	英語を聞き話すことによる適切なコミュニケーション能力を習得する。	英語による日常的な会話に必要なリスニングとスピーキングの能力を実践的に活用できる。			○		○	◎
	Reading & Writing	L-ENG119	100	実習	2	英語の文章を読み、伝える英文を書くための基礎的な力をつける。	英語の文章を正確に読んだり正しく書いたりすることができる。			○		○	◎
キャリア	インターンシップ(体験型)注1	C-ISP201	200	実習	1	比較的短期のインターンシップに参加し、企業体験を通じて就職活動への理解を深め、その体験を学業に生かす。	企業で働くとはどういうことか、その企業はどんなところか、業界や業種の仕事はどんなものかなど、具体的に職業を知ることができる。			◎		◎	◎
	インターンシップ(実践学修型)注2	C-ISP203	200	実習	3	実践的な就業体験(例えばプロジェクト型の業務)を通じ、社員と業務を行うことで、社会人としての様々な能力養成を目指す。	自己の職業適性や将来設計を考え、主体的な職業選択や高い職業意識を育成し、暗黙知から学修する能力を身につける。			◎		◎	◎

